



佐々町

第119号

# 議会だより



## ◆ 目次 ◆

|                            |           |
|----------------------------|-----------|
| □平成28年6月定例会                | 2・3       |
| □平成28年6月定例会・6月臨時会 賛否表      | 4         |
| □一般質問 4人が質問                | 5・6・7・8・9 |
| □総務厚生委員会・産業建設文教委員会・議会運営委員会 | 10        |
| □全国議長、副議長研修・議員研修           | 11        |
| □地域交流センター特集(第1回)           | 12        |
| □臨時会                       | 13        |
| □熊本地震で被災された皆様へ             | 14        |
| □議会日誌・議長日誌                 | 15        |
| □町民の声・編集後記                 | 16        |

中体連開会式

発行日/2016年(平成28年)8月1日 発行/佐々町議会 編集/議会だより編集委員会 佐々町本田原免168-2 ☎62-2101

森山スタジオ提供

# 可決 サンビレッジ横 町有地 土地明け渡し請求訴訟和解

早期に有効利用するため和解が最も望ましいと町長が判断

平成28年  
6月  
定例会

## ○主な和解条項(裁判所からの勧告内容抜すい)

- ・原告は、被告に対し、解決金として500万円の支払義務があることを認める。
- ・被告は、原告に対し、本件土地を掘削して湧出した温泉に関する一切の権限を譲渡し、温泉権その他一切の権利を主張し又は行使しない。
- ・被告は、原告に対し、本件土地に存在する本件温泉に関する設備の所有権その他一切の権利を譲渡する。
- ・原告と被告とは、被告が本件土地に係る原状回復義務を負わないことを確認する。
- ・訴訟費用は各自の負担とする。(原告(町) 被告(相手方))

平成28年6月定例会は、6月14日から6月16日までの3日間開催されました。  
税条例の改正や平成27年度補正予算など7件の専決処分を承認。また、都市公園条例の一部改正、訴訟上の和解に関する件や平成28年度一般会計補正予算など5件を可決し、人事案件の固定資産評価審査委員会委員については同意し、選挙管理委員会委員及び補充員の選挙はそれぞれ4名を決定しました。

### 主な質疑

#### 質疑

和解金の内容の解決金500万円は、相手方との関係を断ち切る点でなぜ支払いを負うべきなのか。契約書なしの事務によつて生じた問題ではないか。

#### 質疑

今後の対応についてはどのように考えているか。

#### 答弁

和解が正式に成立してから弁護士と協議し進めていきたい。

#### 質疑

町の弁護士が、和解に応じることが町にとって意味があると判断されて



サンビレッジ横の町有地

いるが、何故か。契約がないために問題に至っている。被告が原状回復義務を負わないとは、町の負けではないか。

#### 答弁

判決では相手の権利等を完全に断ち切ることは困難とのことで、和解に応じることを判断。万が

一のことを考えて文書での契約をしておけばこういうことにならなかったことはそのとおりと反省しています。敗訴ではないかについては、相手方との関係を断ち切り、本件の土地の有効利用を早く図りたいという考えからです。

## 平成28年度 補正予算 可決

○一般会計補正予算(第1号)  
2,470千円を追加し、  
総額を5,864,470千円とする

**賛成討論**  
和解金の支払い  
は、まずは公費から  
支出することはやむ  
を得ないと思う。和  
解が解決した後に対  
応するという答弁な  
ので賛成。

**反対討論**  
土地明け渡し請求  
事件の解決金は、町  
が負担することにつ  
いては納得しかね  
る。

## 公共下水道事業特別 会計補正予算(第1号) 可決

国の補助方針の変更により  
ストックマネジメント支援事業として  
下水道施設全体の改修計画を策定

|      |         |                   |
|------|---------|-------------------|
| 第4順位 | 横田 博茂 氏 | 選挙管理委員会<br>委員補充員  |
| 第3順位 | 福野 雅美 氏 | 選挙管理委員会委員         |
| 第2順位 | 山本 邦夫 氏 | 西尾 弘毅 氏           |
| 第1順位 | 中嶋 勝代 氏 | 福田 節子 氏           |
|      |         | 児山日出雄 氏           |
|      |         | 宮崎 榮長 氏           |
|      |         | 里村 正男 氏           |
|      |         | 固定資産評価審査<br>委員会委員 |

### 人事案件

## 都市公園条例の一部改正 可決

**内容**  
ふれあいの  
里公園の位置  
が、中央保育  
所の民営化に  
伴い財産処分  
の予定となっ  
ているため、  
保育所手前の  
位置に変更す  
るもの。

### 質疑

当時の温浴施設を建設  
することについての事  
情、経過等内容の確認を  
したのか。契約事務の怠  
りはどうか。金銭支出の  
責任の所在と、どこから  
支出されるのか。

### 答弁

確認は行いました。当  
時成功間違いないと成功

ありきで進んだとのこと  
でした。責任の所在は、  
正式な和解後に判断する  
必要があるのではと思っ  
ています。

### 反対討論

最大のミスは、契約書  
を結んでいなかったこと  
です。埋め戻し、明け渡  
しを求める目的で、目的  
を達成していないのにな

### 賛成討論

平成19年から始まり最  
終的に出なかった。平成  
22年からあの立派な土地  
が停滞している。土地の  
有効利用を考えて今後  
やっていくべきと思う。

## [専決処分]

- ① 税条例等の一部を改正する条例〈個人番号・法人番号の利用の見直しによる改正〉
- ② 国民健康保険税条例の一部を改正する条例〈課税限度額の見直しと低所得者の軽減措置の拡充〉
- ③ 平成27年度一般会計補正予算(第7号)〈126,967千円減額し、総額を6,449,098千円とする〉
- ④ 平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)〈684千円追加し、総額を1,794,973千円とする〉
- ⑤ 平成27年度介護保険特別会計補正予算(第6号)〈保険事業勘定は6,243千円減額し、1,101,051千円とする。サービス事業勘定は1,014千円減額し、総額を2,919千円とする〉
- ⑥ 平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)〈149千円追加し、総額を126,605千円とする〉
- ⑦ 平成27年度公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)〈1,422千円減額し、総額を623,607千円とする〉

# 平成28年6月定例会 賛否表

## 6月臨時会

| 議<br>案<br>件<br>名 | （税条例等の一部を改正する条例）<br>専決処分した事件の承認を求める件 | （国民健康保険税条例の一部を改正する条例）<br>専決処分した事件の承認を求める件 | （平成27年度 一般会計補正予算（第7号））<br>専決処分した事件の承認を求める件 | （平成27年度 国民健康保険特別会計補正予算（第4号））<br>専決処分した事件の承認を求める件 | （平成27年度 介護保険特別会計補正予算（第6号））<br>専決処分した事件の承認を求める件 | （平成27年度 後期高齢者医療特別会計補正予算（4号））<br>専決処分した事件の承認を求める件 | （平成27年度 公共下水道事業特別会計補正予算（第5号））<br>専決処分した事件の承認を求める件 | 都市公園条例の一部改正の件 | 訴訟上の和解に関する件 | 道路認定変更に関する件 | 固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件 | 平成28年度 一般会計補正予算（第1号） | 平成28年度 公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） | 平成28年度 一般会計補正予算（第2号） | 財産の無償譲渡の件   | 土地の処分の件     |
|------------------|--------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------------|------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------|-------------|-------------|-----------------------------|----------------------|-----------------------------|----------------------|-------------|-------------|
|                  | ○                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ○           | ○           | ○                           | ○                    | ○                           | ○                    | ○           | ○           |
| 福田 喜義            | ○                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ○           | ○           | ○                           | ○                    | ○                           | ○                    | ○           | ○           |
| 阿部 豊             | ○                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ○           | ○           | ○                           | ○                    | ○                           | ○                    | ○           | ○           |
| 寺崎 俊男            | ○                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ○           | ○           | ○                           | ○                    | ○                           | ○                    | ○           | ○           |
| 永安 文男            | ○                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ○           | ○           | ○                           | ○                    | ○                           | ○                    | ○           | ○           |
| 橋本 義雄            | ○                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ○           | ○           | ○                           | ○                    | ○                           | ○                    | ○           | ○           |
| 平田 康範            | ○                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ○           | ○           | ○                           | ○                    | ○                           | ○                    | ○           | ○           |
| 須藤 敏規            | ○                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ○           | ○           | ○                           | ○                    | ○                           | ○                    | ○           | ○           |
| 淡田 邦夫            | ○                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ○           | ○           | ○                           | ○                    | ○                           | ○                    | ○           | ○           |
| 仲村 吉博            | ●                                    | ○                                         | ○                                          | ○                                                | ○                                              | ○                                                | ○                                                 | ○             | ●           | ●           | ●                           | ○                    | ●                           | ○                    | ●           | ●           |
| 西 日出海            |                                      |                                           |                                            |                                                  |                                                |                                                  |                                                   |               |             |             |                             |                      |                             |                      |             |             |
| 表 決 数            | 8<br>対<br>1                          | 9<br>対<br>0                               | 9<br>対<br>0                                | 9<br>対<br>0                                      | 9<br>対<br>0                                    | 9<br>対<br>0                                      | 9<br>対<br>0                                       | 8<br>対<br>1   | 8<br>対<br>1 | 8<br>対<br>1 | 9<br>対<br>0                 | 8<br>対<br>1          | 9<br>対<br>0                 | 8<br>対<br>1          | 8<br>対<br>1 | 8<br>対<br>1 |
| 結 果              | 承認可決                                 | 承認可決                                      | 承認可決                                       | 承認可決                                             | 承認可決                                           | 承認可決                                             | 承認可決                                              | 原案可決          | 原案可決        | 原案可決        | 原案可決                        | 原案可決                 | 原案可決                        | 原案可決                 | 原案可決        | 原案可決        |

○は賛成 ●は反対 議長は表決には加わりません

## 一般質問

# 4人が質問

平田 康 範 議員(一問一答) …………… 6

- ①熊本地震の被災地支援の対応について
- ②本町の庁舎整備計画について

淡田 邦 夫 議員(一問一答) …………… 8

- ①たばこ対策をどのように
- ②佐々町として防災計画をどう進めているのか

橋本 義 雄 議員(一括質問) …………… 7

- ①河川敷の道路整備について
- ②道路整備について

仲村 吉 博 議員(一問一答) …………… 9

- ①地震と原発について



### 一般質問

質問の内容は、定例会開催10日前までに議長に提出し、議長を通じて町長に通告します。質問数に制限はありませんが、質問時間は一時間以内です。

### 一般質問の記事

質問した議員が執筆したものです。原稿は写真、イラスト等を含め1800字以内で要約したものです。原文を尊重して掲載しています。

### 一般質問方式

#### 一括質問一括答弁方式

議員が質問項目すべてを一括して質問。その後町長がその質問項目について一括して答弁を行います。

#### 一問一答方式

文字どおり一つの質問項目ごとに町長から答弁を行います。

6/25 少年の主張佐々大会



議員 田 康 範

熊本地震をどのように  
捉えているのか

防災体制の見直しが必要である

質問

熊本地震については  
気象庁も観測史上例が

なし、今後の本町の防災  
体制の見直しが必要で  
あると思う。

ない大きな地震  
と捉え、今後も大  
きな地震は起こ  
り得ると注意を  
呼び掛けている  
が、どのように捉  
えているか。

町長

今後、大きな地  
震が絶対に起き  
ないとは言えな  
い。

この教訓を生



(水道課尾崎技師写真提供)

救援物資がおかれている宇土市市民体育館

救援物資の受付を  
実施すべきではなかったのか

今後は真剣に考え  
対処しなければと思う

質問

県内でも地震発生後  
早々に被災地支援活動  
や救援物資の受付を実  
施した自治体もある。

本町は現場対応要員  
の派遣は行われており、  
今後も専門分野への派  
遣計画はあるが、救援物  
資の受付は実施されて  
いない。  
救援物資の受付を実  
施すべきではなかった  
のか。

町長

当初は救援物資の受  
付を考えていたが搬送  
が厳しいと判断し、物資  
の受付を断念した。

しかし、今後はどのよ  
うな支援を求められて  
いるのか真剣に考え対



町長 支援については物資の  
支援だけでなく人的支援  
も考え、物資的支援につ  
いては、町が対応できる  
仕組み、方向性を検討し  
てやっていきたいと考え  
ている。

処していかなばと考え  
ている。

質問

支援体制について、今  
日までの対応を検証し、  
大災害発生時における支  
援体制の充実を図るべき  
ではないか。

町長

庁舎整備について  
検討すべき時期ではないか  
町としての方向性について  
結論をだしたい

質問

本町の庁舎も現行の耐  
震基準以前に建設されて  
おり、庁舎整備について  
検討すべき時期であり、  
特別委員会を設置し基本  
構想に取り組むべきだ。

町長

耐震の問題もあり町と  
しての方向性について結  
論を出したい。

また、特別委員会につ  
いても、そのようなこと  
であれば考えていきた  
い。



佐々町庁舎

質問

庁舎建替えの場合の財  
源について、予算の裏付  
けが必要であるが庁舎整  
備基金の新設を考えたら  
どうか。

町長

整備基金について結論  
は出していないが、庁舎  
内で検討し議会への説明  
もしたい。

町として、資金面につ  
いては早く結論をだした  
い。



議員  
橋本義雄

## 佐々川沿いの道路の全線舗装と整備を

交流人口が大きくできれば  
最優先課題として取り組まなければならないと思う

### 質問

佐々川の河川敷の道路であります。北部から南部の間に、まだ未舗装の部分があります。

北部のほうでは、正興寺橋（北部体育館の付近）から神田市ノ瀬橋までの両岸、その上のさざんか団地下の道路はカラー舗装がされています。それから、新佐々橋を中心に古川橋から佐々橋の間が未舗装です。また新佐々橋の下は、狭くて危険なところがあります。

南部では、サンビレッジの手前に小浦大橋がありそこから海岸沿いに道路があり、ライッセ

ンター横に抜ける道路までが未舗装です。

今まで述べた道路については、各地域の多くの皆さん方が、散歩コースとして健康づくりに利用されています。またこの道路を舗装し整備することで、ウォーキングコース、住民の交流の場、小・中・高校学習の場として、また佐々町のイベントの場にもなります。

佐々町のまちづくりには、佐々川沿いの整備は欠かせないと思うかどうか。

### 町長

佐々川は、佐々町の顔であり佐々町の一歩のメインであり、住民の憩いの場でもある。ウォーキング、花祭り、河津桜、シロウオ漁、交流人口の増加、健康の面を考えてみれば、取り組みは必要だと考えている。



新佐々橋危険個所に「ずいどう」を



行き止まりの道路の川尻線

## 歩道整備、通り抜けのできない道路の整備計画は

できるだけ実現できるように  
全体的に予算を考えながら  
やらせていただきたい

### 質問

歩道整備、通り抜けのできない道路の整備についてですが、設計委託料の予算措置がなされた神田線の歩道について、その後どう計画されているのか。通り抜けのできない道路で神田町内会の陳

情箇所の川尻線。それから一般質問を行った脇溝線と堀の坂線を結ぶ道路についてはどのように考えておられるのか。この道路は、災害時の避難道路として、又生活道路として大事な道路となります。

### 町長

子供さんの通学路、お年寄りの安全面、交通安全を考え、全体的に見ながら実現可能なものについては、町としても早く対応させていただきたい。



議員  
田中 邦夫

## たばこ対策をどのように 28年度中に絶対行う

質問

佐々庁舎、喫煙室たばこ対策で、26年12月に質問したが、何の変化もなく、27年9月に同じような質問を行った。その時はJT（日本たばこ産業）へ依頼し対策を講じるとの答弁でしたが、また、その間、副町長、総務課長は首長の指示に従うと言っていないながら、なぜ、実施されないのか。

町長

私が執行機関の最高責任者であり、副町長、総務課長は町の幹部の方は指示にしたがっていかねばならない。住民の皆さんが出入りされる喫煙所については、早急に28年度中に絶対行う。

総務課長

職員の勤務時間内の喫煙につきましても整備し、議会に報告する。



役場入口の喫煙所

## 防災計画はどのように 備蓄品は今後検討する

質問

熊本震災をうけ、佐々町の備蓄状況はどのようなになっているのか。佐々町の自主防災組織が各町内会で立ち上げているが、行政としてどのように指導しているのか。

町長

佐々町において、災害

時の最低必要な飲料水、毛布等の備蓄品が現在全くなく、対応する必要がある。

国は、今、3日分の備蓄を推奨している。一カ所に集中するのではなく、分散した方がよく、早急に検討して実行する。

質問

佐々町には多くの消火栓が設置してあるが、これは消防車が来てはじめて使用できるが、現在の消防団員の構成を見ると、町外勤務者が多く、出勤時の時間がかかっている。

消火栓にホースとハンドルを設置すれば、各地にOB等がおられ緊急時には対応が可能ではないか。

町長

消防団と相談して検討していく。





議員  
仲村吉博

## 原発の再稼働中止、廃炉を求める ことは町長の責務ではないか 反対してもどうなるものではない 国に従わざるを得ない

### 質問

熊本地震によって、改めて原発の危険性を痛感しました。日本はどこにいても地震に遭うという地震大国です。この国で原発を稼働させることは、極めて危険です。地震は防ぎようがありません。しかし、原発による災害は防ぐことができます。稼働をやめ、廃炉にすれば済むことです。福島のようなことは、くり返してはならない。このことは、町長も同意していただけるのではないかと。原発の再稼働中止を求め、廃炉を求めること

### 町長

は、住民の安心、安全を図らなければならない町長の責務ではないか。

この小さな町でどういう判断ができるのかということは、厳しい。今回の地震で原子力防災担当大臣が、川内原発は安全上重要な機能が確保されていると言われているので、町は信用せざるを得ない。

特に原子力規制委員会が停止、稼働を判断するので、専門家チームである委員会が判断したということであれば、町としては対応できない。



### 質問

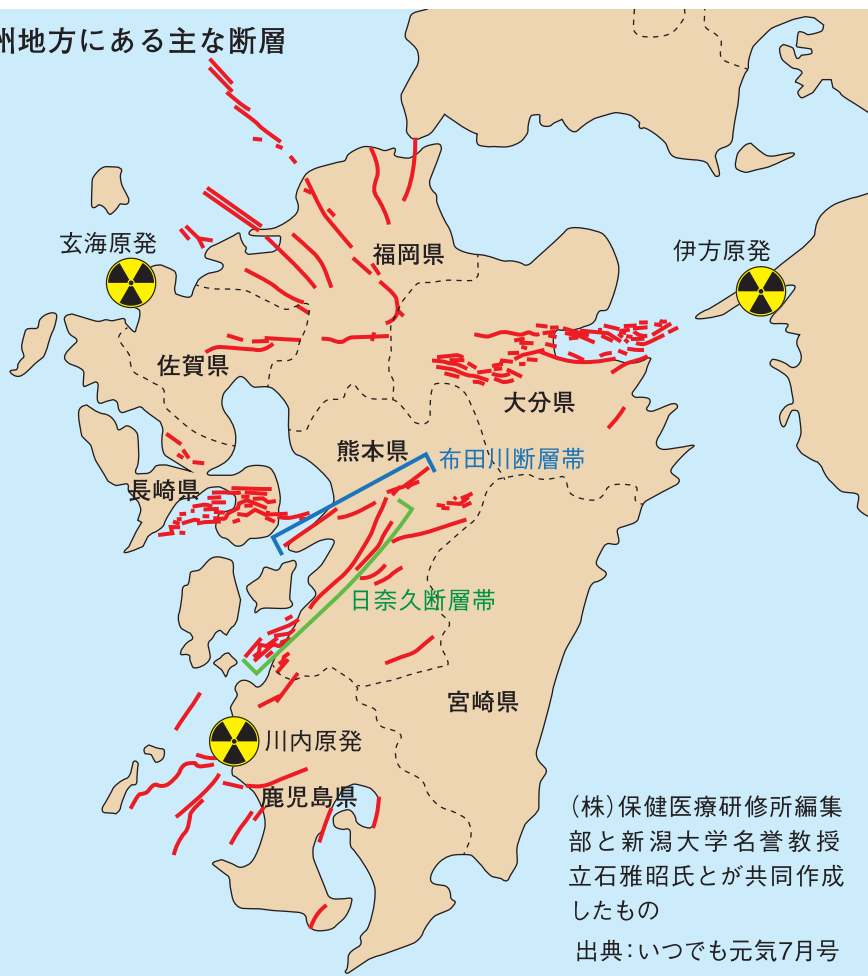
自分の発言が、住民の安全と安心につながりがあるということを考えていただきたい。国に要求することをいまだ求めたい。

### 町長

原発が大変恐ろしいものだ。放射能は怖いものだということはわかっているつもりです。しかし、事故がないようにきちっとした規約

がつくってあると思っている。町としてどうしようもないと考えています。私が一人反対してどうなるのかということもあります。

### 九州地方にある主な断層



# 総務厚生委員会

所管事務調査  
5月18日

## 公共施設整備計画の今後の対応

- 策定の目的 公共施設を、長期的視点に立って、建築物インフラ施設、町有地の方針、改善策を求める。
- 計画期間 平成28年度～67年度の40年間
- 管理運営体制 総括を企画財政課
- 計画の実施検証 行政経営改善委員会の意見を踏まえて決定
- 施設の所管課 施設の個別実施計画の実施検証と策定
- 個別実施計画期間 5年間
- 実施計画の推進 PDCAサイクルで検証見直しをする。
- 個別実施計画の策定、事前協議を所管課と企画財政課で行いながら、行政経営改善委員会の意見、提言等を踏まえて実行等に移していく。

## 条例等

### ● 税条例等の一部改正

住民税、特別土地保有税関係で、マイナンバー個人番号利用に関する部分の減免の申請書に記載が不必要

### ● 国民健康保険条例の一部改正

基礎賦課額の2万円引き上げ  
低所得者の保険税軽減措置の拡充で、5割、2割軽減の基準額の引き上げ

## 保育所民営化

4月4日に町のホームページに募集を開始。選定委員会を設置して、選定についての諮問を23日に受ける予定

## 報告

- 地域密着型サービス施設整備候補事業者選定は、3月23日に有限会社佐世保酒販に決定
- 保育料の利用者負担金の改正
- 学童保育利用料負担金の改正

5月26日

## 保育所民営化

中央保育所移管先は、社会福祉法人連華園に決定

## 総合防災システム(防災行政無線デジタル化)整備工事契約の変更

再送信支局の増設、志方支局の有線延長によるスピーカーの増設、個別受信機アンテナの増設、支局撤去方法の変更、大岳中継局擁壁などの変更で、工期の変更はない。

## 産業建設文教委員会

所管事務調査  
4月20日

## まちづくり

- 28年度も事業の進捗状況の調査確認を行なう
- 平成27年度に行った17箇所の現地調査を今後どのように計画をしていくのか調査
- 町道中央海岸線の交通量の今後の計画についての調査
- 学校給食の今後について



町道中央海岸線 インター付近渋滞状況

へ供給することを  
実現するため、慎重  
に現地調査を含め  
再度調査を行うこ  
とで継続調査とし  
た。

## 汚水処理構想

主に農業集落排水事業の部分で公共下水道に接続する事業で29年度から予定しているとの説明があり、これについても継続調査とした。

## 条例等

- 公園管理状況の調査
- 商工観光について  
各イベントのあり方、準備等に対する町の対応、観光情報センターの利用状況について、調査をしていく。

## 報告

- 熊本地震への対応について
- 佐世保市小佐々町応援給水について  
4月21日大雨による被害状況
- 時間雨量 42ミリ
- 鴨川線・新八口線・日陰線・里地区町有地の4箇所で

# 議会運営委員会

所管事務調査  
5月12日

議会中継について事務局から資料により報告を受け、調査を行いました。

## ● 懸案事項、現状課題

・議会中継はあくまでも情報提供の手段のひとつで、公式の会議録ではないので、その旨ホームページ上に表示をすることが望ましい。

・録画配信の場合、通常の動画編集では難しい。  
・差別用語、不適切な表現、議会の品位を落とすような言葉や発言に注意することが必要。

## ● 今後の取り組み

・議員主導により「議会中継」することについて十分な研究準備を行い、議会中継とあわせて「議会だより」「会議録」をホームページ上へ掲載することも検討する。

委員会として、次回開催予定の全員協議会において諮ること全員一致しました。

## 町村議会議長 副議長研修会

平成28年度町村議会議長・副議長研修会が5月30日、31日の2日間、東京都中野サンプラザホールで開催されました。

一日目は、基調講演として、山梨学院大学大学院研究科長法学部教授江藤俊昭氏の「地方議会の役割と改革の行方」と題して講演がありました。

町村議会の特徴として、議員定数、議員報酬、政務活動などの少なさがあげられ、メリットとしては、日常的な交流、合議が可能であることや住民に身近であること、チーム議会が可能であるとのことでした。

現在、地方政治をとりまく環境は、少子高齢化や人口減少といった課題が山積みであり、地方分権改革による地域経営の自由度の向上、財政危機による選択と集中、国政や地方を問わず政治、行政への不信が蔓延してい

る状況であると指摘されました。よって、従来の追認機関としての議会では対応ができなくなり、こ

れからは、議決責任を自覚し、新たな課題の解決のため、新たな議会を創り出すことが重要であり、そのため、議員定数や報酬などの整備について住民とともに議論する必要があることを助言されました。

また、神奈川県大磯町議会と長野県飯綱町議会が特別表彰され、それぞれの議長が、議会活性化、議会力向上の取り組みを発表されました。

二日目は、事業創造大学院大学客員教授伊藤聡子氏の「地域経済の活性化が、日本の元氣を取り戻す」と、読売新聞特別編集委員橋本五郎氏の「今後の政局・政治の動きを読む！」という題で講演がありました。

西 日出海  
福田 喜義

## 講義

次の項目について受講しました。

- ◎ 養父市における国家戦略区の取り組みと地方創生
- ◎ 創造的過疎化から考える地方創生
- ◎ 教育から始まる地方創生・地域活性化
- ◎ 地方創生の課題と地域力創造のポイント

## 市町村議会議員 特別セミナー研修報告

期 日 平成28年4月14日～15日  
場 所 滋賀県大津市  
全国市町村国際文化研修所



地方創生は、どこでも掲げている題目ではなく子・孫に今後なにを残せるかが重要であり、そのためには「人材育成、人づくりが重要」である。

また、国家主導では地方は変える事はできない。

自治体が発展するか衰退するかは「やるか・やらないか」の強い決意と取り組み姿勢が重要である。

永安 文男  
平田 康範

## 県下町村議員研修

7月4日、県市町村会館で「県下町村議会議員研修会」が開かれました。

2人の講師による講演がありました。

「地方議会・議員の役割と権限」と題して、議会の活動実態と議会の存在意義を住民によく知ってもらうこと。知られて誇れる議員、議会の活動実績を積み上げていくことの大切さを強調されました。

次に「地方創生と町村の課題」と題して、国による管理・統制に対し、自治体側は地域の総合性と内発的発展の観点からの対応と行財政運営を行うことの大切さをいわれた。



元全国都道府県議会議長会  
事務局次長・議事調査部長

鵜沼 信二氏

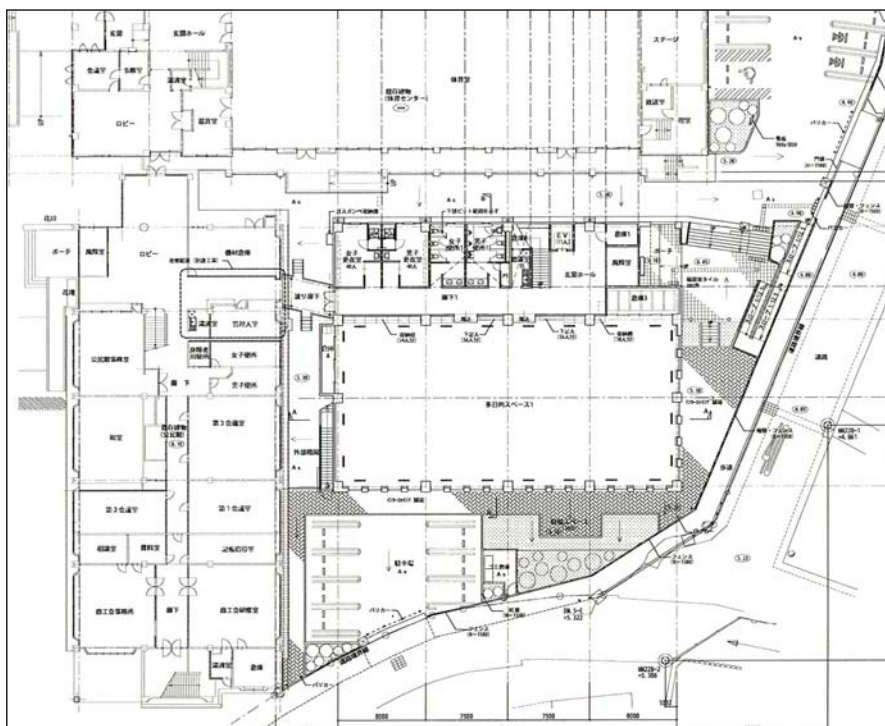


立命館大学政策科学部教授  
平岡 和久氏

# 特集

地域交流の拠点として期待をこめ佐々町交流センター建設発進

## 地域交流センター完成予想図



議会だよりでは、地域交流センター完成まで、4回特集いたします。

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 建物概要 | 佐々町地域交流センター                  |
| 階数   | 地上2階                         |
| 建築面積 | 788.83㎡                      |
| 延床面積 | 1,510.16㎡                    |
| 構造   | RC造(鉄筋コンクリート造)               |
| 屋根   | ウレタンゴム系塗膜防水(X-1工法)           |
| 外壁   | コンクリート打ち放し(B種)の上複層塗材RE、外装薄塗材 |
| 工期   | 平成28年3月28日<br>～平成29年2月20日    |

佐々町交流センター事業費 4億6千2百万円

作業所長さんの思い

工程どおり順調にっています。進捗状況としましてマスター行程表どおり進んでいて、6月末で10%です。今後安全面に気をつけて工程表どおりやっていきたい。とくにいまは、梅雨時期で集中豪雨や8月から9月は、猛暑ということですので、無事故、無災害でやっていきたい。完成した時には、町民の皆様に喜ばれるような建物を目指して努力していきたい。

# 平成28年6月臨時会

平成28年6月29日に、中央保育所民営化にかかる「土地の処分の件」「財産無償譲渡の件」「平成28年度一般会計補正予算」の3議案が提案され、原案どおり可決された。

## 土地の処分の件

### 一、財産の表示

【所在】 佐々町市場免一・二三番七

【地目】 雑種地

【地積】 7223.26平方メートル

### 二、相手方

社会福祉法人 連華園

### 三、売買価格

一億七千万円



## 財産の無償譲渡の件

【種類】 保育所

【構造物】 木造合金メッキ  
銅板ぶき平屋建

【延べ床面積】

1292.9平方メートル



## 議案に対する質疑・答弁

### 質疑

行政は、民間活力で子育て、認定子ども園を行う根拠はなにか。

### 答弁

平成16年以前は町立保育所に対し、国から運営費負担があった。それ以降は国からの運営費はなくなり急速に保育所の民営化が進んでいる。

### 質疑

土地の売払い収入で平方メートル単価の根拠は何か。

### 答弁

平成27年度に不動産鑑定士により鑑定評価を行った。駅前の標準価格が3万7千円ということで、今回1億7千万円で売却した。

### 質疑

建物については、無償譲渡が提案され、残存簿価もあると思うが無償譲渡の根拠は何か。

### 答弁

木造で耐用年数が22年で、現在14年が経過し帳簿上も鑑定評価も1億円の残存簿価がある。先例の第3保育所についても無償譲渡している。

# 中央保育所民営化へ向け可決

～佐々町立幼稚園は平成30年4月1日より幼保連携型認定こども園として運営予定～

# 熊本地震で被災された皆様へ 心よりお見舞い申しあげます

熊本県を中心に4月14日、16日に発生した地震は広範囲に大きな被害をもたらしました。被災地域の皆様にお見舞い申し上げますとともに被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

佐々町議会から、熊本県町村議会議長会へお見舞い金を送金いたしました。

また、佐々町職員が被災地支援として、4月21日から4月27日まで菊池市へ総務課坂口係長、5月25日から5月31日まで宇土市へ水道課尾崎技師、6月24日から6月30日まで御船町へ健康相談センター松尾保健師、福田保健師がそれぞれ派遣されました。

6月21日に開催された全員協議会において、総務課坂口係長、水道課尾崎技師より派遣活動の報告がありました。

## 【菊池市へ派遣 総務課 坂口係長】

長崎県の派遣団の一員として支援活動を行いました。

当初は、物資班として、体育館で、各地から入ってくる支援物資の搬入、搬出を行い、その後24日には物資の受付が終了されましたので、25日からは、県が借り上げた民間住宅に入居を希望する市民の方の手続き支援を行いました。

支援活動のなかで、物資についてはいつ起こるかかわからない災害に対して、最低限備蓄しておかなければならないこと、また、災害時の町職員の体制についても、事前に決まっています、が、実際災害が起こった場合に対応できるかということを含めて、再度体制を検討したほうがいいのではないかと感じました。

## 【宇土市へ派遣 水道課 尾崎技師】

宇土市市民体育館において支援物資の配送業務の支援に従事しました。

私が派遣された時は、当初11カ所だった避難所が7

カ所に縮小されておりました。避難所の人数は、全体で250人程度でしたが、そのなかでも一部地すべりなどにより避難勧告をうけ、避難されている方が20世帯ほどおられました。



災害対策本部がおかれている宇土市市民体育館(水道課 尾崎技師写真提供)



避難所となっている御船町スポーツセンター(健康相談センター 福田保健師写真提供)

宇土市市役所本庁舎や支所の利用ができないため、仮設の行政施設として、市民体育館と終末処理場で業務が行われていました。

宇土市の市長からは「熊本県で大規模地震が発生する可能性は、今後30年間のうちに、確率が30%とい

われていたなかで今回発生したので、災害に対する備えというものを各町において考えられていたほうが良いと思います」との助言を受けました。

※派遣報告内容については6月21日に開催された全員協議会の会議録を要約したものです。

## 議会日誌

【4月】

6日

議会だより編集委員会

13日

議会だより編集委員会

18日

議会だより編集委員会

20日

議会だより編集委員会

産業建設文教委員会

22日

議会だより編集委員会

【5月】

8日

議会対話の日

12日

議会運営委員会

17日

産業建設文教委員会

18日

総務厚生委員会

25日

議会運営委員会

全員協議会

議会だより編集委員会

26日

総務厚生委員会

30日～31日

全国町村議会議長・

副議長研修会

【6月】

7日

議会運営委員会

議会だより編集委員会

全員協議会

14日

6月定例会 1日目

15日

6月定例会 2日目

16日

6月定例会 3日目

議会だより編集委員会

21日

全員協議会

24日

産業建設文教委員会

29日

議会運営委員会

第2回臨時会

議会だより編集委員会



熊本地震の被災地に派遣された職員の説明を受ける議員

## 議長日誌

平成28年「春の園遊会」が4月27日に東京の赤坂御苑において催され、産業、文化、芸術、社会事業などの分野で功労のあった約1900名の方が招待を受けられたなか、県町村議会議長会会長として招待をうけ、出席させていただきました。

また、全国町村議会議長会に設置されています「町村議会の制度・運営に関する検討委員会」の委員長に平成28年5月31日に就任いたしました。

### 議長からひとこと

熊本地震発生から早くも3カ月が過ぎ、被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。一日も早く復旧され、平穏な生活が戻れます。

よう願うばかりです。ここ数年町内では幸いにも大きな災害はありませんが、自然災害の発生を予測するのは非常に困難ですが、日頃より一人ひとりがしっかりと認識し、災害にどう備えるかということを考えておく必要があると思います。

さて、佐々町議会では議会活性化への取り組みとして、8月発行の「議会だより」ならびに6月定例会会議録について、佐々町の公式ホームページ上に掲載が出来るよう、現在準備を進めています。

これからも、安全で安心して住み続けることができる、人にやさしいまちづくりに向けて、議員一同、一層の努力を重ねて参りますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

議会だよりを一度最後までよんでみてください。皆様の批評を是非、お願いいたします。



### おわびと訂正

前号で誤りがありました。ご迷惑をおかけしましたことをおわびし、訂正いたします。

○2頁見出しで、「58億8620万円」とあるのは、「58億6200万円」の誤りでした。  
○17頁3段目で子ども議員の氏名と学校名が違っていました。氏名で「宮本洋平」とあるのは、「宮本陽平」の誤りでした。また、学校名で「佐々」とあるのは「口石」の誤りでした。

# 町民の声

## 中央通町内会

私達の町内会は佐々町の中央部に位置し、北は新佐々橋から南は中央保育所に至る佐々川に沿った細長い町内会ですが、ここには役場等の公共機関や金融機関等が沢山集まっている重要な場所です。

また、住民の皆さんは仲が良く、老人会、婦人会、子供会等の活動も盛んで、町内会や町主催のあらゆる行事にも一致協力して参加できる事が誇りです。

町内会長 今村 力



## 神田町内会

神田町内会の行事を紹介させていただきます。

毎年町民大清掃の後に花いっぱい運動をおこなっています。

小中学校児童・保護者・各種団体・住民の協力で九〇〇株植付けをします。この運動は十五年間続いております。子供達とお年寄りの方々とふれあいながら作業をおこない、花の成長・美しさ、花を愛する心を養っていた



## 口石町内会

口石町内会の行事の一部を紹介します。

四月の金毘羅神社春祭り、老いも若きも得意の演芸を披露し盛大に行われます。

六月には、アズマクロス大会（バドミントンの改良型）を行いました。これは、大変楽しい競技です。

秋になりますと、町内会運動会や文化祭が行なわれ、文化祭では各人の趣味、特技を活かした展示を行い好評をいただいております。

なければと思います。植付け後、(シーメン・うどん・そば)流しをします。子供さん達に好評で、半日を過ぎします。

町内会長 大瀬 義期

また、七月と三月の年二回、口石だよりを発刊し、各団体が行っている行事などを紹介しています。

誰もが住みたくなくなる口石町内会を目指しております。

町内会長 大浦 隆二



町民の声を募集中!

TEL六二二〇二  
FAX六二五三九八

見に来ませんか  
佐々町議会

9月下旬に開催予定

議会对話の日  
(議長室)

9月11日(日)13:00~15:00

## 編集後記

今年は、九州では熊本地震、また、大きなゲリラ豪雨による災害が各地で起こり悲しいニュースが流れました。

本町においては、幸い大きな災害はなく一安心しています。

佐々町総合防災システムが7月から稼働していますが、住民の皆様方への伝達

は如何でしょうか。以前は放送設備が43カ所でしたが、今回は68カ所と増設しています。

また、音声は電子音声で住民の皆様へお知らせしています。

議会だより編集委員会は、町民に愛読される充実した紙面づくりを目指しています。